

## 今月のおすすめ図書

### ◆一般図書

#### AGEHA



杉本さなえ／文・画 果林社  
米子市出身の著者が、2018年に開催した個展の作品をまとめた画集。墨と朱色の2色のみで描かれ、詩のような言葉と共に、美しく不思議な世界観のある作品集。

#### ときめく10分スイーツ



若山曜子／著 光の家協会社  
ティラミスやチーズケーキ、ドーナツ…、おいしいけれど、作ると時間がかかる。そんなスイーツが、混ぜたり重ねたりするだけで、10分でできちゃうレシピ本です。

### ♥児童図書

#### おおきなおおきなおも



赤羽末吉／さく・え 福音館書店  
ようちえんのみんなで、おおきなおおきなおもを作りました。ヘリコプターではこんで、ふねにしたり、おりょうりしたり。いもほりが楽しみになるおはなし。

#### 学校では教えてくれない自分を休ませる方法



井上祐紀／著 KADOKAWA  
休むことは「悪」でも「負け」でもない。本当の意味で自分を休ませるとは、どういうことなのか。精神科医が、問題解決の手段としての「休み」を提案します。

## ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 (☎ 22-2612 FAX 22-2637)

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 月曜日、2日～11日(特別資料整理)、  
30日・31日(月末資料整理)

### 10月2日(月)～11日(水)は休館です

2日～11日は、特別資料整理のため休館します。この間に、所蔵資料(約35万冊)の点検や紛失資料の確認、資料整理などを行います。休館中は、本の返却と図書館ホームページから図書のインターネット予約が利用できます。長期の休館となりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

#### ▶図書の返却は…

玄関横の返却ポストをご利用ください。

#### ▶市役所有料駐車場をご利用の際は…

市役所1階総合案内、宿直室、美術館で駐車券の処理を行います。(15分以内は無料)

### 音読教室リーダー養成研修を実施します

音読は、フレイル予防にも役立ちます。音読教室は、リーダーになる人がいれば、どこでも開催可能です！音読教室に興味をお持ちの方、これから開催したい、既に開催している方への研修会を実施します。

▶と き 10月26日(木) 午後1時30分～3時

▶講 師 佐伯 真由佳さん

鳥取県立図書館情報相談課 係長

▶定 員 20人(定員になり次第締め切り)

▶申込方法 図書館カウンター、電話、FAX

## 今月の催し (☆印は要事前予約)

### 「おはなし会」

▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会、図書館職員)

毎週木曜日 午前10時40分

▽おはなしかご(米子おはなしかご)

21日(土) 午前10時30分

### 「各種講座」

▽つつじ読書会『百年の孤独』ガブリ

エル ガルシアIIマルケス(新潮社)

前半(初めての方☆)

14日(土) 午後2時

▽楽しく漢文に学ぶ会(初めての方☆)

1日(日) 午後1時30分

▽いきいき長寿音読教室(☆)

10月の開催はありません(11月の予約は11月1日(水)予約受付開始)

▽鳥取大学サイエンスアカデミー

14日(土)、28日(土) 午前10時30分

▽古文書研究会「多比能實久佐」ほか

28日(土) 午後1時30分

▽「2階ギャラリー」

▽鳥取県ユニセフ協会子どもの権利展

12日(木)～15日(日)

▽JICA海外協力隊パネル展

12日(木)～15日(日)



米子水鳥公園の指導員（レンジャー）が  
日々の活動をご紹介します！

## 米子水鳥公園 レンジャー通信

文・写真／米子水鳥公園統括指導員 桐原 佳介

日本初記録の  
ヨーロッパヨシキリ



重要な特徴である  
翼の形

2020年10月2日の朝、園内のヨシ原で鳥類標識調査を行っている時、見たことがない小鳥を捕獲しました。そこで、体の各部位の長さを測って写真を撮り、海外の図鑑や専門書で特徴を確認した結果、この鳥はまだ日本で発見されたことがないヨーロッパヨシキリである、という結論に至りました。

ところが、日本初記録となると、種類の判断に間違いがあつてはいけません。そこで、抜け落ちた羽毛からDNAを分析して種類を調べた結果、DNAからもヨーロッパヨシキリである

### 日本初のヨーロッパヨシキリ

ことが裏付けられました。そして、この成果を論文にまとめて日本鳥学会誌に投稿し、2022年に掲載されました。米子水鳥公園でヨーロッパヨシキリを確認したという、ごく単純な内容の論文なのですが、海外の論文をたくさん読んで、この鳥がヨーロッパヨシキリで間違いのないことをさまざまな角度から検証して説明しなければならず、論文を書き始めてから学会誌に掲載されるまで、約2年かかりました。とても苦労しましたが、大きな学術成果となりました。

## 美術館通信

### コレクション企画展Ⅱ 版画編 奥深き表現世界

米子市美術館は1983年6月17日に開館し、今年で40周年を迎えます。これを記念し、コレクション企画展として4期にわけジャンルごとに40年にわたる作品収集のあゆみを振り返ります。その第2期として、当館の収集方針のひとつである近現代版画コレクションを展示します。凸版（木版など）・凹版（銅版など）・平版（石版）・孔版（シルクスクリーンなど）といったさまざまな技法に注目し、版画表現の奥深さに迫ります。

▶会期 10月29日（日）～12月3日（日）  
[水曜日休館]

▶観覧料 一般330円 団体（15人以上）270円  
※大学生以下、70歳以上、障がいのある方（付添1人含む）は無料

📍米子市美術館（☎34-2424）



棟方志功《美の女神誕生の柵》1959年